

2026年度 国立感染症研究所 感染症市民公開講座（シラバス）

講義方法	オンライン	科目名	感染研市民公開講座			副題	知らなかった、感染症の「へえー、そうだったんだ！」				
主催	国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所				水準	中級	ライブ配信と振り返り配信 定員	1000		講義期間	2026年10月～2027年1月 各回 18:30～20:00
科目概要	感染症に関して、普段なかなか知ることができない「へえー、そうなんだ」的な知識をお伝えします。また、感染症に立ち向かうために、感染症研究の専門機関、特に国立感染症研究所が果たしている役割についても紹介します。高校生以上が理解できる内容としますが、参加の年齢制限は設けません。講義当日にリアルタイムで参加できない方は、振り返り配信をご覧ください。										

科目構成	No.	講義タイトル案	講義概要（講師より）	講義日	開講場所	事務局	講師	所属
全6回	1	百日咳は突然に... 2025年大流行の舞台裏	コンコンコンッ...その咳の原因は何だろう？風邪、インフルエンザ、気管支炎？もしかして「百日咳菌」に感染しているかも知れません。百日咳菌は、呼吸器感染症の百日咳を引き起こす細菌です。特に赤ちゃんが罹ってしまうと、とても危ない感染症です。百日咳の予防にはワクチン接種が大切で、長らく日本の百日咳は上手くコントロールされてきました。ところが、昨年は突然、過去最大規模の百日咳大流行が発生！その舞台裏に迫ります。	2026/10/13(火)	Zoom Webinarによる オンライン形式 (事務局:国立感染症 研究所)	藤本 嗣人 山本 明範 小林 望 廣瀬 晶久 今西 光 総務部調整課 葛西 真治	大塚 菜緒 (おおつか なお)	国立感染症研究所 細菌第二部 室長
	2	なぜ、はしか(麻しん)は特別に対応するの？なぜ、風しんは怖いの？	地球上に存在し、人間にとって最も恐ろしい病原体を考えると、予防接種をしていない集団では1人から16～22人に感染し、無慈悲に健康な赤ちゃんなどの命を奪っていくはしか(麻しん)は最も恐ろしい病原体のうちの一つです。近年、世界が一球になっていたはずのはしか対策が揺らいでいます。なぜ、はしかには特別な対応が必要か。そして、はしか風しん混合ワクチンで予防が可能な風しんがもたらす被害とはどのようなものかも解説します。	2026/11/5(木) ※本曜日実施 ご注意ください			砂川 富正 (すながわ とみまさ)	国立感染症研究所 応用疫学研究センター センター長
	3	ウイルスを生きた状態で取り出す 「ウイルス分離」について	新型コロナの流行で有名になったピーシーアール(PCR)検査ですが、ウイルスの研究所ではそれだけではなく「ウイルス分離」という重要な作業も行われています。「ウイルス分離」とは患者さんの検体から生きたウイルスを取り出して育てる作業です。新型コロナでの私たちの取り組みも交えながら「ウイルス分離」がどうして必要なのか、どんな役に立つのかを分かりやすく解説します。	2026/11/24(火)			福士 秀悦 (ふくし しゅうえつ)	国立感染症研究所 呼吸器系ウイルス研究部 部長
	4	ヒトパピローマウイルス(HPV)と 子宮頸がん・HPVワクチン	ヒトパピローマウイルス(HPV)は性行為を介して感染するウイルスで、子宮頸がん、生殖器がん、肛門がん、頭頸部がんを引き起こします。HPV感染を防ぎ、これらのがんを予防するためのワクチンが開発され、世界中で思春期の男女に接種が進められています。本講座では、HPVによる発がんのメカニズムと、HPVワクチンの効果についての最新情報をお話します。	2026/12/15(火)			柊元 巖 (くきもと いわお)	国立感染症研究所 病原体ゲノム解析研究センター 室長
	5	次世代シーケンスと感染症	次世代シーケンス(NGS)は、生物の遺伝情報を大量かつ迅速に解読することを可能にしました。本講座では、遺伝子やゲノムなどの基本的なことばから、NGSの仕組みまでをわかりやすく紹介します。さらに、感染症分野で行われている病原体のゲノム解析や、検体中のさまざまな微生物を探索するメタゲノム解析を取り上げ、NGSによって感染症の何が明らかになるのか、その可能性について考えます。	2027/1/5(火)			堀場 千尋 (ほりば ちずひろ)	国立感染症研究所 病原体ゲノム解析研究センター 室長
	6	蚊の激アツ・ライフをのぞき見る会	血を吸うのはメスの蚊だけ。子供を育てるために吸血するのに、一方的に嫌われるなんて理不尽だと思いませんか？蚊も私たちと同じように、ドラマチックな毎日を過ごしています。体は小さく、生き様は大変。カエルやサカナから血を吸う蚊、幼虫が熱々とごはんを探す姿… 好きになってとは言いません。でも、知られざる素顔をちょっとのぞいてみませんか。	2027/1/26(火)			比嘉 由紀子 (ひが ゆきこ)	国立感染症研究所 昆虫医学部 室長